



TBS、日本映画テレビ技術協会 映像技術賞 4部門同時受賞

2011年度日本映画テレビ技術協会主催の映像技術賞において、日曜劇場『南極大陸』のVFX(視覚効果)などTBSの作品が4部門で同時受賞しました。

同映像技術賞では、生放送音楽番組部門で、『第53回輝く！日本レコード大賞』の撮影によりTBSテレビ技術局制作技術部 荒木健一が、同作品の照明により、同じく制作技術部 近藤明人が選ばれ、レコード大賞でダブル受賞となりました。

さらに、劇場公開作品VFX部門で映画「あしたのジョー」によりOXYBOT(株) 曾利文彦、松野忠雄、三橋忠央が、放送作品VFX部門で日曜劇場『南極大陸』によりTBSテレビ技術局CG部 松野忠雄、曾利文彦 TBSテレビ技術局制作技術部 浅野太郎が選ばれ、4部門においてTBSグループの作品が同時受賞しました。

特に、NHK『坂の上の雲 第3部』VFXと一騎打ちとなった日曜劇場『南極大陸』のVFXに関しては、日本のVFX技術が世界に並び、追い抜く為に必要なこととして、「独自プログラム開発により、圧倒的なクオリティーとTV制作のスケジュール内での作業を両立させた制作者の姿勢に敬意を表する」と審査員から高い評価を受けました。

授賞式は10月25日(木)六本木アカデミーヒルズ49にて行われます。

以上